

# 与謝の海病院NEWS

平成22年5月  
Vol.122

～ 患者が中心の、地域に開かれた病院 ～

京都府立与謝の海病院  
〒629-2261  
京都府与謝郡与謝野町字男山481  
電話/FAX 0772-46-3371 (代表)  
http://www.pref.kyoto.jp/yosanoumihp/  
●発行責任者：柴田事務部長



## 着任のごあいさつ

京都府立与謝の海病院  
院長 <sup>せきもと</sup> 関本 <sup>たつゆき</sup> 達之

4月1日付けで、京都府立与謝の海病院院長に就任いたしました関本達之と申します。どうかよろしくお願いいたします。

これまで十数年にわたり、京都市内の病院に勤務し、電子カルテの導入、DPCの導入など診療に関係する管理的業務をもっぱら行ってまいりました。

地域医療の抱える問題として、過疎や高齢化、交通アクセスの不便さなどの社会的な問題や、医師・看護師不足、診療科の偏在などの医療的な問題など多くの課題を抱えているのは周知のことです。

京都府立与謝の海病院は、南北に長い京都府の北端にあり、最も高齢化率の高い丹後医療圏に位置する病院として、地域の方々に安全な医療を提供できるようにすることが責務のひとつです。

しかしながら、就任早々にすでに、医師不足のみならず、看護師、薬剤師をはじめとするコメディカルも含めた医療従事者不足を実感した地域医療の実態の中で、単一の医療機関（病院）が、急性期から慢性期までのすべての疾患の診療を担うことは可能なことなのかと感じました。こうした実情の中で、求められる医療を地域の方々に提供していくために必要なことは、各医療機関が適切に機能分化し、各医療機関が密接に連携をとり、それぞれの特性を広く地域の方々に提供できる体制

を構築しなければなりません。限られた医療資源をどのように効率的に活用していくかが大きな課題となります。その際に考えておかなければならないことは効率性のみを優先するのではなく、その成果を優先した上での効率性を求めることが安全な医療の提供に重要と考えています。

4月17日に京都府、兵庫県、鳥取県の3県共同で各府県の日本海側を中心としたドクターヘリの就航が兵庫県の公立豊岡病院を基地として始まりました。そして就航直後から出勤要請され、連日のようにドクターヘリが飛びまわっていると伺っています。山間部が多く、高速道路網の整備が遅れている丹後地方においてヘリコプターの運用は、その救急医療の充実に大きく貢献していくものと信じていますが、よりよい運航を目指して京都府立与謝の海病院も協力していきたいと考えております。

また、医療は急性期医療に限られるものではありません。回復期・慢性期医療や、在宅医療・訪問診療など多岐にわたります。これらの医療に対しても、広大な面積の丹後地方に住まわれる方々に提供していけるように各医療機関は密接な連携をとっていく必要があります。そのようなシステムも、より迅速に、そして便利に利用できるように、地域の皆さんとともに考えていき、少しでもお役に立てればと思っております。

まだまだ、この地方の社会的状況や医療の状況を把握しておりませんが、今後皆様にいろいろお教えいただきながら、皆さんとともに、この地方における安全で安心できる医療提供体制の構築に尽力したいと思っております。どうかよろしくお願いいたします。

平成22年4月

### 第122号の内容

- 1 ページ ● 着任のごあいさつ — 関本達之 院長 —
- 2 ページ ● ナースのお仕事 2 — 浜口紀美子 看護師長 —
- 3 ページ ● 診療科紹介 — 耳鼻咽喉科 — ● 診察室 — 整形外科 —
- 4 ページ ● 外来各科診察担当医表 ● 医師異動情報 ● 一口レシピ



## ナースのお仕事 2

## — 浜口 紀美子 外来看護師長 —

今回は外来の看護師長の浜口紀美子さんです。外来診察室、救急室でのとりまとめ役として日々奮闘されております。

はまぐち・きみこ  
昭和51年から当院勤務。外来師長は平成19年4月から現在に至る。



質問：看護師になろうと思ったきっかけは何ですか？

浜口師長：進路を考えていた時に母が「看護婦になったら？」と言ってくれたのがきっかけで看護の仕事に興味を持ちました。

質問：看護師になって心に残っていることは何ですか？

浜口師長：看護師3年目の時に一人暮らしの女性(40歳位)が足の痛みを訴えて「足をさすって。」と頻回にナースコールがあった時、時間の許す限り足をさすりに行きました。亡くなる前日に、やせ細った手を出され「ありがとう。」と言われた時は涙が止まりませんでした。「もっとお話を聞いてあげればよかった。」「もっと痛くない方法を考えてあげればよかった。」という後悔の涙だったと思います。それからもっと相手の立場になって物事を考えようと心に決め、今でもその気持ちは変わらずにいます。

患者様に「ありがとう」と笑顔をいただいた時、「看護師をしていて良かったなあ。」と感じます。私が今日まで長年看護師を続けてこられたのは職場の人たちの支えと患者さまの教えと励ましのおかげだと思います。

質問：浜口師長のナースのお仕事を紹介してください。

浜口師長：外来診察16科・救急室・検査部門と幅広く担当しています。地域の皆さんのお気持ちに出来るだけ応えられるようにがんばっています。外来は特に他職種(例えば検査・放射線な

ど)の方も多いので、意見を聞いて回り、問題がある時は速やかに対処できるよう心掛けています。

質問：今一番感じることは何ですか？

浜口師長：患者さまが求められている事と私たちがしている事に少しでもギャップが生じないように患者さまの意見に耳をかたむけ「この病院に来て良かった。」と思っていただける医療サービスを提供したいと思います。



AM10:05 救急室にて患者さま受け入れの準備です



PM3:40 外来処置室にてスタッフと打ち合わせです



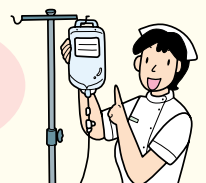
## 一緒に働きませんか？ 看護師・薬剤師・放射線技師

当院では現在、臨時的任用職員(看護師・放射線技師)、非常勤嘱託(薬剤師)を募集しています。条件等についてはお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】京都府立与謝の海病院 庶務課 ☎0772-46-3371(代表)

募集

年齢制限は  
ございません。  
給料は経験に  
よります。



## 診療科紹介 — 耳鼻咽喉科 —

耳鼻咽喉科医長 松波達也



京都府立与謝の海病院耳鼻咽喉科は、松波達也医長（日本耳鼻咽喉科学会専門医）、長谷川達央副医長（同専門医）の2人の医師で耳鼻咽喉科疾患全般に対して治療を行っています。疾患としては慢性中耳炎の治療に力を注いでおり、状態によっては手術治療（鼓室形成術）を勧めています。慢性中耳炎とは何らかの炎症の結果、鼓膜に穿孔（穴）が生じる疾患でふさがらない鼓膜の穴からみみだれを生じたり、難聴・耳閉感（耳がふさがった感じ）を来す疾患です。風邪をひくとみみだれが増えるため病院を受診されるのですが、抗菌薬の内服で一時的に治ることが多く、そのまま放置される患者様もおられます。しかし穿孔の放置は、炎症の重篤化、難聴の進行を生じる可能性があります。

また、慢性中耳炎の一種で真珠腫性中耳炎という中耳を破壊する疾患を合併していることもあり、みみだれは放置せず病院を受診してください。

当院では鼓室形成術を年間50～60例行っています。基本的には1週間入院・全身麻酔で行います。鼓膜の穴が小さく、炎症の少ない患者様には日帰りの手術（鼓膜形成術）も行います。その他入院手術に関しては、鼻・副鼻腔に対する内視鏡下手術、甲状腺・耳下腺を含めた頭頸部腫瘍の手術、その他小児の滲出性中耳炎、扁桃・アデノイド手術などを行います。耳、鼻、のどでお困りのこと、気になることがありましたら、一度、耳鼻咽喉科でご相談ください。

## 診察室

ようぶせきちゅうかんきょうさくしょう  
腰部脊柱管狭窄症

整形外科医長 白須幹啓



ようぶせきちゅうかんきょうさくしょう  
腰部脊柱管狭窄症という病気があります。

腰の骨（腰椎）の中央には脊柱管という神経を通すトンネルがあります。この脊柱管の中を通る神経は足を動かしたり、触っていることを感じ取ったり、尿や便を体外に出す働き（直腸膀胱機能）にも関係しています。

脊柱管というトンネルが狭くなりその中を通る神経が圧迫され症状が出るものが腰部脊柱管狭窄症です。脊柱管が狭窄する原因は椎間板や脊柱管の靭帯の肥厚など多様ですが加齢に伴い脊柱管が狭くなる傾向にあります。症状は腰の痛みや足の痛み、しびれ感などです。また、しばらく歩行すると足の痛みやしびれが強くなりすわって休憩すると改善するという症状もあります。この症状を

かんけつせい はこう  
間欠性跛行と呼んでいます。間欠性跛行の症状が強くなると歩行できる距離が短くなるため日常生活に大きな支障をきたすことがあります。

この病気の治療はまず内服薬を服用して治療（保存療法）します。しかし保存療法で改善しない場合や症状が重く日常生活に大きな支障がある場合には手術療法を行います。手術では狭くなった脊柱管を拡げて脊柱管のなかでの神経への圧迫をゆるめてあげます。腰の手術というと抵抗感をもたれる場合もありますが手術をすることで日常生活がすこしやすくなるということを考えると効果的な治療法です。



# 外来各科診察担当医表

(平成22年5月1日)

診察室	診療科	月	火	水	木	金	
11	総合内科	時田 和彦 副院長	木村 晋三 医長	大月 亮三 医長	十亀 義生 医長	大野 智之 医長	
12	呼吸器科	小暮 彰典 医長 (糖尿病)	大月 亮三 医長		小暮 彰典 医長 (糖尿病)	大月 亮三 医長	
	消化器科			城 正泰 副医長 (肝臓)			
13		玄 泰行 副医長	酉家 章弘 副医長	土肥 統 副医長	大野 智之 医長	十亀 義生 医長	
14	循環器科	本庄 尚謙 副医長	五十殿弘二 副医長	高田 博輝 副医長	木村 晋三 医長	田川 雅梓 副医長	
15	神経内科				京都府立医大医師	(隔週)吉岡 亮 医師	
26	精神科神経科	松宮 徹 医師	上村 宏 医長	上村 宏 医長	上村 宏 医長	松宮 徹 医師	
23	小児科	小川 弘 医長	柳生 茂希 副医長	宮地 充 副医長	柳生 茂希 副医長	(1,3,5週)小川 弘 医長 (2,4週) 宮地 充 副医長	
18	外科	1診	中村 憲司 医長 (乳腺・新患者)	石井 博道 副医長	伊藤 剛 医長	中村 憲司 医長	當麻 敦史 副医長
		2診	工藤 道弘 医師		(1,3,5週)神崎智仁 医師 (2,4週) 増田慎介 医師		西村 真澄 医師
22	整形外科	(1,5週)白須幹啓 医長 (2週)酒井 亮 副医長 (3週)琴浦 義浩 医師 (4週)成田 涉 医師	成田 涉 医師	酒井 亮 副医長	白須 幹啓 医長	琴浦 義浩 医師	
17	脳神経外科		関本 達之 院長		白土 充 医師 瓦葺健太郎 医師 井上 靖夫 医師	法里 高 医師	
19	眼科	1診	山脇 敬博 医師	山脇 敬博 医師	担当医	丸山 和一 医長	担当医
		2診	丸山 悠子 医師		丸山 和一 医長	丸山 悠子 医師	
20	産婦人科	小芝 明美 医師	野口 敏史 副院長	小柴 寿人 医長	(1,3,5週)小柴寿人 医長 (2,4週) 小芝明美 医師	野口 敏史 副院長	
24	泌尿器科	細田 光洋 医師	鈴木 啓 医長	鈴木 啓 医長	細田 光洋 医師	鈴木 啓 医長	
25	耳鼻咽喉科	1診	長谷川達央 副医長	松波 達也 医長	松波 達也 医長	松波 達也 医長	松波 達也 医長
		2診		長谷川達央 副医長	長谷川達央 副医長	長谷川達央 副医長	
21	ペインクリニック		(2,4週)細川康二 医長				
16	皮膚科		任 恵美 医長	任 恵美 医長	任 恵美 医長	任 恵美 医長	

●受付時間/8:00~11:00

●閉診日/土・日・祝日(急患は、時間外でも診察)

医師異動情報

診療科名	転出(平成22年3月31日)	転入(平成22年4月1日)
消化器科	副医長 高田 久	副医長 玄 泰行
	医 師 濱口 恭子	副医長 土肥 統
小児科	医 師 山下 哲史	副医長 宮地 充
外 科	院 長 内藤 和世	—
	診療部長 藤 信明	—
	医 師 上田 英史	副医長 石井 博道
	医 師 川尻 英長	医 師 神崎 智仁
	—	医 師 工藤 道弘
整形外科	副医長 戸谷 祐樹	医 師 成田 涉
脳神経外科	—	院 長 関本 達之
眼 科	副医長 米田 一仁	医 師 山脇 敬博
泌尿器科	医 師 谷口 英史	医 師 細田 光洋
麻 酔 科	医 長 橋本 壮志	医 長 細川 康二
	医 師 和泉 勇太	医 師 安本 寛章
皮膚科	医 長 浅井 純	医 長 任 恵美

## 一口レシピ トマトジャムの作り方

- 【材料】
- トマト……………3個
  - グラニュー糖…80~100g  
(甘さはお好みで)
  - レモン汁……………大2
- 【作り方】
- ①トマトを湯むきして 種を取り除く。
  - ②鍋にトマト、レモン汁、グラニュー糖を入れて火にかける。
  - ③トロミが出て少し煮詰まると火を止めて出来上がりです。パンに塗って食べてください



【発行】京都府立与謝の海病院 【編集】与謝の海病院広報委員会 【問合せ先】庶務課  
TEL/FAX 0772-46-3371 (代表) ホームページ <http://www.pref.kyoto.jp/yosanoumihp/>  
ホームページから入院患者さまへ“お見舞メール✉”サービスがご利用いただけます。